

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



児らの夢のせて回れよ風車
 仲 町 梅基 文子
 かざぐるま気ままな風をもてあま
 旭 町 大河 博子
 遠山も漸う春よ声弾む
 旭 町 大河内清枝
 新しき正午のメロデイ春日和
 西 町 杉浦とし枝
 出発の君にエールの桜降る
 藤本町 鈴木ゆき子
 一箱のにしん背負いしむかしあり
 東 町 高草木喜代子
 引き汐の岩肌歩き初あさり
 西岡町 高瀬久美子
 落したり忘れたりして春シヨール
 東 町 高橋世津子
 新しきスーツ巷に風光る
 西 町 文梨 清子
 雪どけに人の笑顔もふえてゆき
 西 町 前橋 芳香

蜷汁椀に灯りも盛りにつけり
 西 町 金澤 頼子
 花愛でる散策の旅風の旅
 元 町 印牧 安子
 臥す窓に癒しごころの桜かな
 緑 町 齋藤 嘉子
 朧夜や媪の歩み音もなく
 仲 町 坂部 和子
 社会へと巣立つ孫にも風やさし
 元 町 西崎 弘子
 悲しみの置きどころなき震災日
 屯田町 古屋 克江
 春風にさそわれてゆくウオーキン
 西原町 児玉久美子
 春の日や博物館に君の椅子
 元 町 杉山 繁良
 春らんまん少女の道南ナット節
 緑 町 池田 良子
 つややかに小瓶のさくらこぼれ初
 仲 町 玉野 研一
 春の水石につまづきつゝ流る
 旭 町 宝澤 房子
 白樺の若葉萌え立つ幹眩し
 元 町 竹内スミエ
 春障子穴をのこして孫帰る
 西岡町 渋谷みさ子
 恋猫の静かな朝のうなりかな
 南桜町 宮腰 幸子
 卒業生目を潤ませて歌うたう
 旭 町 大河 茂



『ペネロペひめと
にげだしたねこ』

アリソン・マレー作
美馬しょうこ訳
(徳間書店)

ペネロペひめが飼っている子猫が毛糸にじゃれて遊んでいました。一緒に遊ぼうとすると子猫は毛糸を巻きつけたままお城中を走り回ってしまいます。ペネロペひめと一緒に毛糸をたどって子猫を追いかけましょう！



『まかしとき!』

くすのきしげのり作
のしさやか絵
(フレーベル館)

お手伝いをほとんどしたことのないななえちゃんは、おばあちゃんの身の回りのお手伝いをするに。おばあちゃんのために夜ご飯を作ろうとしますが、上手に作れず泣き出してしまいます。上手にできなくても自分からお手伝いをしよう!と思う気持ちが大切です。

information 絵本の館から

新着図書

- ・絵本に魅せられて (佐藤英和 著)
- ・まく子 (西加奈子 著)
- ・真田十勇士3 激闘、大阪の陣 (小前亮 著)

今月のおすすめ絵本

ほか